

2014.5.24

# 茨木、高槻の古代を歩く

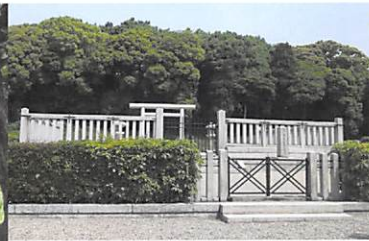
鴨神社—太田茶臼山古墳(継体天皇陵)—太田神社—周辺の陪塚—土室遺跡—新池埴輪工場公園—今城塚古墳—素戔鳴尊神社(芥川庵寺跡)—嶋上郡衛跡

梅花女子大 市瀬雅之先生



鴨神社

太田神社



太田茶臼山古墳 茨木市  
(継体天皇陵)



墳長約230m  
馬蹄形周濠



継体天皇陵 陪塚

ここにも陪塚



土室遺跡

古墳造営に関わった  
人々が居住したと  
見られる



阿武山のすそ野に  
あたる塚原から土室の  
地区は、500程の古墳

窯跡

日本最古で最大級の  
ハニワ製造工場があった



史跡新池ハニワ工場公園



阿武山古墳辺り



昼食

復元された埴輪製作工房内部で



太田茶臼山や今城塚に供給された



ハニワ工房館



今城塚古代歴史館 高槻市

今城塚古墳



今城塚古墳530年頃  
墳長190m、2重濠 前方後円墳 古墳の上



素戔鳴尊神社  
(芥川廃寺跡)  
手水舎

芥川廃寺跡  
島上郡衙発掘時に発見された奈良時代前半の寺院。

ハニワに囲まれて



芥川寺塔の心礎が素戔鳴尊神社の手水鉢に



素戔鳴尊神社付近  
郡家新町36

江戸時代の宿場町・芥川宿  
石柱は、水門の跡

島上郡衙跡  
奈良時代の建物跡や井戸が検出。  
井戸底から「上郡」の墨書土器が出土



芥川一里塚脇に「荒神社」